

## 環境調査結果のお知らせ

平成23年5月31日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

## 水温・塩分(表1)

水温は19.41~19.58℃で、前回調査時(平成23年4月27日)と比較して1℃程度上昇していました。塩分は1.97~10.45で、河川水の流入の影響が見られました。

## 溶存酸素濃度(表1)

溶存酸素濃度は6.10~10.59mg/lで、0~1m層が過飽和になっていました。

## プランクトン(表2・3)

河川水の流入の影響で濁りが出ており、透明度は0.5mに低下していました。

検鏡の結果、有害種のヘテロシグマ・アカシオがやや多く見られました。浦戸湾内では、春先から初夏にかけて本種による赤潮を形成することが多いので、今後の動向に注意してください。

有害種が増殖しています。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素濃度

測定水深(m)	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)	前回調査(H23.4.27)		
				水温	塩分	溶存酸素
0	19.85	1.97	10.59	18.37	11.89	9.78
1	19.41	2.34	9.93	18.84	28.68	7.76
2	-	-	-	18.45	33.20	4.37
B-1	19.58	10.45	6.10	18.36	33.76	3.76

表2 水深・透明度

		前回
水深(m)	2.8	3.2
透明度(m)	0.5	1.3

表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・ アカシオ	ユーグレナ藻 (ミドリムシ)	プロロセントラム・ トリエステリナム
0	37	9	0
1	91	8	0
B-1	171	15	37